

ペット用ループに関する  
モニター調査  
報告書

2002年2月

外谷製紙株式会社

— 目 次 —

[調査の概要].....	2
[調査作業フロー].....	3
I. モニターとなったペットのプロフィール	
1. ペットのプロフィール.....	4
2. ペットの健康について.....	5
II. ループ使用後の調査結果	
1. モニター回収状況.....	7
2. 使用後の評価について	
(1)「ペットループ」の効果について.....	8
(2)どの位の期間で効果を感じたか.....	9
(3)ループをつけたペットの変化.....	9
3. 商品開発に向けた意見.....	10
4. 今後の使用について.....	13
5. 販売価格について.....	13
6. 入手(購入)場所について.....	14
III 調査全体のまとめ.....	15
IV. モニター(飼い主)概要.....	17

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

今回の調査は、これまで人間用として評価を得てきている「トルン・ループ」について、さらにペット分野への商品開発を目的としたモニター調査であり、モニター調査の結果は、今後の商品開発や販売促進にむけての基礎資料として活用していくものである。

### 2 調査対象とモニター数

- (1) 対象地域 首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)地域
- (2) 対象モニター(目標) ①「犬」120サンプル ②「猫」120サンプル

### 3 モニター募集および調査手法

- ・インターネット等によるモニター募集を行い、応募した中から、モニター選定を行った
- ・モニターとなった「犬」「猫」に対し、「トルン・ループ」を1週間から2週間、使用してもらい、使用結果についてアンケート調査を行った

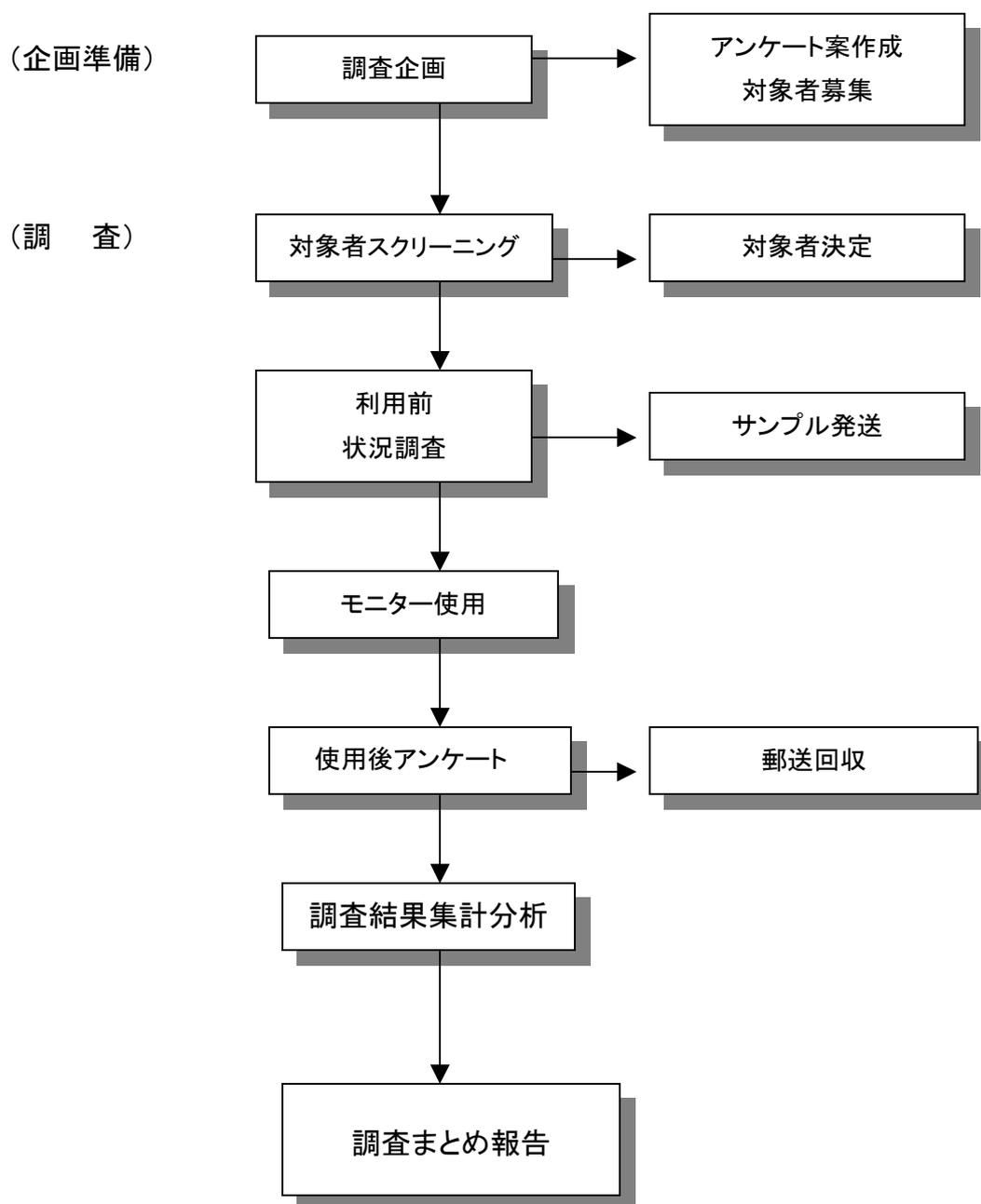
### 4 調査期間

企画・設計 2001年 11月  
対象者募集 2001年 12月  
対象者決定 2002年 1月  
モニター期間 2002年 1月20日～2月10日

### 5 調査担当

調査企画・管理 (有)ソルファス  
調査実施機関 (株)エー・ビー・シー・マーケティング

## 【調査作業フロー】



## I. モニターとなったペットのプロフィール

### 1. ペットのプロフィール

今回のモニター調査を実施したのは「犬」が121件、および「猫」が119件であったが、それぞれのプロフィールは、以下の通りである。

#### (1) 性別について

	犬	猫
オス	70 (57.9)	49 (41.2)
メス	51 (42.1)	70 (58.8)
合計	121 (100%)	119 (100%)

#### (2) 体重分布

	犬	猫
① 5kg 以下	23 (19.1)	76 (63.9)
② 6kg～10kg	47 (38.9)	42 (35.3)
③ 10kg～15kg	24 (19.8)	0 ( 0.0)
④ 15kg～20kg	5 ( 4.1)	1 ( 0.8)
⑤ 20kg～25kg	6 ( 5.9)	0( 0.0)
⑥ 25kg～30kg	5 ( 4.1)	0( 0.0)
⑦ 30kg 以上	11 ( 9.1)	0( 0.0)
合計	121 (100%)	119 (100%)

#### (3) 首輪について

	犬	猫
① いつもつけている	54 (44.6)	69 (58.0)
② 首輪はつけていない	30 (24.8)	46 (38.7)
③ 外出のときにはつけている	35 (28.9)	4 ( 3.4)
④ 不明	2 ( 1.7)	0( 0.0)
合計	121 (100%)	119 (100%)

#### (4) 普段の飼い方

	犬	猫
① 家の中のみ	96 (79.3)	96 (80.7)
② 屋外(犬小屋など)が中心	22 (18.2)	0 ( 0.0)
③ 主に家の中(出入り自由)	0 ( 0.0)	21 (17.6)
④ その他	2 ( 1.7)	2 ( 1.7)
⑤ 不明	1 ( 0.8)	0 ( 0.0)
合計	121 (100%)	119 (100%)

## 2. ペットの健康について

### (1) 健康維持について

	犬	猫
① 食事に気をつけている	19 (15.7)	54 (45.4)
② よく散歩や運動をさせている	36 (29.8)	8 ( 6.7)
③ 栄養剤などを飲ませている	6 ( 5.0)	2 ( 1.7)
④ ストレスをためないようにコミュニケーションに気を使っている	54 (44.5)	45 (37.8)
⑤ その他	6 ( 5.0)	9 (7.6)
⑥ 不明	0 ( 0.0)	1 (0.8)
合計	121 (100%)	119 (100%)

事前に聞いた健康維持についての結果は、以下の様に「犬」と「猫」で多少違いがみられる。

「犬」については「ストレスをためないようにコミュニケーションをとる」が最も多く 44.5%、次いで「よく散歩や運動をさせている」が 29.8%となっている。一方、「猫」については「食事に気をつける」が最も多く 45.4%、次いで「ストレスをためないようにコミュニケーションをとる」が 37.8%となっている。

(2)これまでの病歴など

		犬	猫
これまでの病歴	無	101 (83.5)	87 (73.1)
	有	20 (16.5)	32 (26.9)
	不明	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
	合計	121 (100%)	119 (100%)
現時の病気	無	112 (92.6)	102 (85.7)
	有	7 ( 5.8)	14 (11.8)
	不明	2 ( 1.6)	3 ( 2.5)
	合計	121 (100%)	119 (100%)

病気については、「犬」の方が「猫」に比べて現在・過去ともに少ない傾向が見られる。現在およびこれまでの病気の種類をあげると以下のような内容となっており、「犬」と「猫」で病気のタイプがやや異なる。

(犬についての病気事例)

角膜炎、皮膚炎、ヘルニア、アトピー、アレルギー喘息、内臓疾患、卵巣膿瘍、子宮膿瘍、乳がん、心臓病、てんかん

(猫についての病気事例)

尿路結石、膀胱炎、歯周病、肝硬変、腎臓病、皮膚炎、口内炎、風邪、アレルギー

## Ⅱ. ループ使用後の調査結果

### 1. モニターの回収状況

#### (1)回収状況

	調査対象	回収サンプル	回収率
犬	121	109	90.1%
猫	119	93	78.2%
合計	240	202	84.2%

今回の調査について、モニターの回収状況は「犬」90.1%、「猫」78.2%であった。

#### (2)今回の試用期間について

項 目	犬	猫	全 体
① 1週間以内	9 (8.3)	20 (21.5)	29 (14.4)
② 1週間程度	8 (7.3)	11 (11.8)	19 (9.4)
③ 10日程度	25 (22.9)	19 (20.4)	44 (21.8)
④ 2週間程度	55 (50.5)	29 (31.2)	84 (41.6)
⑤ 2週間以上	11 (10.1)	13 (14.0)	24 (11.9)
⑥ 不明	1 (0.9)	1 (1.1)	2 (1.0)
合 計	109(100%)	93 (100%)	202 (100%)

試用期間は、「犬」では「2週間程度」がもっとも多く50.5%。「10日程度」が22.9%で、80%以上が10日以上試用している。

「猫」は「2週間程度」が31.2%、「10日程度」が20.4%が多いが「1週間以内」も21.5%と多く、回答がばらついている。

## 2. 使用後の評価について

### (1) 「ペットループ」の効果について

効果を感じたという内容(複数回答)

項目	犬	猫	全体
① よく眠るようになった	22 (20.2)	17 (18.2)	39 (19.3)
② 食欲増進効果がある	23 (21.1)	19 (20.4)	42 (20.7)
③ むやみにほえなくなる効果がある	8 (7.3)	2 (2.2)	10 (5.0)
④ 落ち着きがでた	12 (11.0)	14 (15.0)	26 (12.8)
⑤ 穏やかな性格になった	9 (8.3)	16 (17.2)	25 (12.4)
⑥ 神経質な面がなくなった	6 (5.5)	5 (5.4)	11 (5.4)
⑦ 排便・排尿がスムーズになった	12 (11.0)	4 (4.3)	16 (7.9)
⑧ 元気そうになった	10 (9.2)	15 (16.1)	25 (12.4)
⑨ 病気の治りが早まった	2 (1.8)	1 (1.0)	3 (1.5)

あまり効果は感じなかったなどの回答

⑩ あまり効果は感じなかった	53 (48.6)	33 (35.5)	86 (42.5)
⑪ その他	5 (4.6)	7 (7.5)	12 (5.9)
⑫ 不明	1 (0.9)	2 (2.2)	3 (1.5)

「ペットループ」を使用してどのような効果を感じたかという回答では、「犬」は「食欲増進」21.1%、「良く眠るようになった」20.2%と2つの回答が高く、「猫」は「食欲増進」20.4%、「良く眠るようになった」18.2%、「穏やかな性格になった」17.2%、「元気そうになった」16.1%と多くの回答があった。

これらは複数回答であるため、モニター数でどのくらい効果があったかをまとめたものが下記の表である。全体のモニター数から「効果は感じなかった」「不明、その他」を引いて「効果を感じた」モニター数を出している。

ループの効果についての回答の整理

種類	モニター数	効果は感じなかった モニター数	不明・その他	効果を感じたモニター数
犬	109	53 (48.6)	6 (5.5)	109-(53+6)= 50 (45.8)
猫	93	33 (35.5)	9 (9.6)	93-(33+9)= 51(54.8)
合計	202	86 (42.6)	15 (7.4)	202-(86+15)=101(50.0)

この結果からは「犬」では45.8%、「猫」では54.8%に効果があったことになる。

なお、具体的なコメントは、別途資料の自由回答を参照のこと。

(2)どれ位の期間で効果を感じたのか(上記「⑩効果は感じられなかった」の回答者は除く)

SA

項 目	犬	猫	全 体
① つけてすぐ(1日以内)	4 (7.1)	6 (10.0)	10 (8.6)
② 2～3日	18 (32.1)	26 (43.3)	44 (37.9)
③ 1週間程度	19 (33.9)	20 (33.3)	39 (33.6)
④ 10日前後	10 (17.9)	2 (3.3)	12 (10.3)
⑤ 2週間程度	4 (7.1)	1 (1.7)	5 (4.3)
⑥ その他	0 (0.0)	3 (5.0)	3 (2.5)
⑦ 不明	1(1.9)	2(3.3)	3(2.6)
合 計	56 (100%)	60 (100%)	116 (100%)

どのくらいの期間で効果を感じられたかという点では、「犬」は「2～3日」32.7%、「1週間程度」34.5%、猫は「2～3日」44.8%、「1週間程度」34.5%で、「犬」の約75%、「猫」の約90%が「1週間以内」で効果を感じている。

### (3) ループをつけた後のペットの変化について

ループをつけた後の、ペットの変化に対する自由な意見は、別途資料を参照されたい。

### 3. 商品開発に向けた意見

#### a) 犬

項 目	現在のままで良い	どちらとも いけない	改善した方が 良い	不 明	合 計
① 形、形状	42 (38.5)	29 (26.6)	36 (33.0)	2 ( 1.8)	109 (100%)
② カラー(色)	12 (11.0)	9 ( 8.3)	86 (78.9)	2 ( 1.8)	109 (100%)
③ 重さ	93 (85.3)	14 (12.8)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	109 (100%)
④ ループの太さ	74 (67.9)	21 (19.3)	12 (11.0)	2 ( 1.8)	109 (100%)
⑤ ループのサイズ	48 (44.0)	19 (17.4)	40 (36.7)	2 ( 1.8)	109 (100%)

#### b) 猫

項 目	現在のままで良い	どちらとも いけない	改善した方が 良い	不 明	合 計
① 形、形状	32 (34.4)	19 (20.4)	41 (44.1)	1 ( 1.1)	93 (100%)
② カラー(色)	5 ( 5.4)	11 (11.8)	76 (81.7)	1 ( 1.1)	93 (100%)
③ 重さ	72 (77.4)	16 (17.2)	4 ( 4.3)	4 ( 4.3)	93 (100%)
④ ループの太さ	59 (63.4)	22 (23.7)	10 (10.8)	2 ( 2.2)	93 (100%)
⑤ ループのサイズ	30 (32.3)	21 (22.6)	41 (44.1)	1 ( 1.1)	93 (100%)

#### c) 全体

項 目	現在のままで良い	どちらとも いけない	改善した方が 良い	不 明	合 計
① 形、形状	74 (36.6)	48 (23.8)	77 (38.1)	3 ( 1.5)	202 (100%)
② カラー(色)	17 ( 8.4)	20 ( 9.9)	162 (80.2)	3 ( 1.5)	202 (100%)
③ 重さ	165 (81.7)	30 (14.9)	4 ( 2.0)	3 ( 1.5)	202 (100%)
④ ループの太さ	133 (65.8)	43 (21.3)	22 (10.9)	4 ( 2.0)	202 (100%)
⑤ ループのサイズ	78 (38.6)	40 (19.8)	81 (40.1)	3 ( 1.5)	202 (100%)

今後の商品開発に向けて、どの点を改善すればよいか、という質問に対しては、「犬」「猫」ともに同じ傾向が見られ、全体では、ループの「重さ」に関し 81.7%、「太さ」は 65.8%が「現在のままで良い」と回答している。

反対に、「カラー」に関しては 80.2%が「改善した方が良い」と回答し、不満が多く見られた。

また、「形、形状」「サイズ」については、「犬」「猫」ともに「現在のままでよい」と、「改善した方が良い」がほぼ半々に分かれている。

なお、開発に向けての自由回答としては以下のような意見が聞かれた。

#### Q4-1 形、形状について

- ・ 安っぽい感じがする。
- ・ 電器具のコードのようでファッション性に欠けるのもっとおしゃれにネックレスのようにできたらいい。
- ・ ペットループが取り付けられる首輪があると良い。
- ・ カラフルな色や楽しい模様にしたらいいと思う。
- ・ ループ状でなく、飼い主が犬に合わせられる方が良い。サイズを直せるといい。
- ・ ベルト式が良い。普通の首輪の構造が良い。取り外しができるように。
- ・ ワンポイントなどのアクセサリーがついているとかわいくていい。
- ・ ゴムをつけているようでファッション性に欠ける。
- ・ あまりにもホースのようで貧乏。
- ・ かわいくないのでみばえよく。
- ・ 見た目でかわいらしさがほしい。
- ・ ひらべったいほうがよい。平らになると首輪にみえてよい。
- ・ もう少しおしゃれに。
- ・ 毛がからんじゃうので素材を変えた方がよい。ペトペトして毛がくっつくのが問題。
- ・ もう少し見た目を良く。
- ・ 調節できるようにした方がよい。長さを調節できるように。
- ・ 首吊りの原因になりかねないので、ある程度の力が入るとはずれる安全装置があるとよい。
- ・ 鈴がつけられるように。

#### Q4-2 カラーについて

- ・ 赤、白、青などはっきりした色が良い。
- ・ ストライプやドット模様など
- ・ カラフルな色(ピンクなど)
- ・ ブレスレットのようにオシャレな感覚の色が増えたほうが良い。
- ・ 明るい色、蛍光色にしたらいいのではないのでしょうか。
- ・ もう少しカラフルであったり、模様があってもよい。
- ・ 赤、黄など明るい色が欲しい。
- ・ カラーバリエーションがあったほうがいい。
- ・ ピンク、ブルーなど明るい色の方が良いとおもう。
- ・ もっときれいな色。きれいな色がいい。
- ・ 何種類かのカラーがあった方が楽しい。
- ・ 種類を増やした方がよい。
- ・ 色々な色があって選べるといいなと思いました。

- ・ 蛍光色とか光に反射する物もあったらよいと思う。

#### Q4-3 重さについて

自由意見はなかった。

#### Q4-4 ループの太さについて

それぞれのペットに応じて、「太い方がいい」「細い方がいい」など様々であった。

#### Q4-5 ループのサイズについて

- ・ 1匹1匹首の太さが違うので、ジャストサイズのオーダーメイドにすると一番いい。
- ・ ベルト式で調整ができる物。
- ・ 調節できる方が良い。
- ・ 長さが調整できるようになると良い。
- ・ 大きめのサイズだったので、首輪にフィットする感じのほうがいい。
- ・ サイズが調整できる方が良い。
- ・ 首にぶつかっている。ベルトタイプならもう少しピタッとくる。
- ・ 調整可能になればOK。

4. 今後の使用について(購入価格は考えずに回答)

項 目	犬	猫	全 体
① 使ってみたい	24 (22.0)	22 (23.7)	46 (22.8)
② やや使ってみたい	23 (21.1)	22 (23.7)	45 (22.3)
③ どちらともいえない	44 (40.4)	31 (33.3)	75 (37.1)
④ あまり使ってみたくない	11 (10.1)	10 (10.8)	21 (10.4)
⑤ 使ってみたくない	6 ( 5.5)	7 ( 7.5)	13 ( 6.4)
⑥ 不明	1 ( 0.9)	1 ( 1.1)	2 ( 1.0)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

今後の使用については、「犬」、「猫」ともに傾向は似ており、全体で見ると、「使ってみたい」22.8%に、「やや使ってみたい」22.3%を加えると、好意的な回答が 45.1%になる。

また、「使ってみたくない」は全体で 6.4%、「あまり使ってみたくない」10.4%を加えても、否定的な回答は 16.8%と少ない。

## 5. 販売価格について

項 目	犬	猫	全 体
① 2,500 円程度	99 (90.8)	86 (92.5)	185 (91.6)
② 3,000 円程度	9 ( 8.3)	6 ( 6.5)	15 ( 7.4)
③ 3,500 円程度	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
④ 4,000 円程度	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
⑤ 4,500 円程度	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
⑥ 5,000 円以上	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
⑦ 不明	1 ( 0.9)	1 ( 1.1)	2 ( 1.0)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

販売価格については、90%以上の回答が「2,500 円程度」に集中している。

6. 入手(購入)場所について(複数回答)

項 目	犬	猫	全 体
① デパート	25 (22.9)	13 (14.0)	38 (18.8)
② スーパー	24 (22.0)	26 (28.0)	50 (24.8)
③ ホームセンター	55 (50.5)	46 (49.5)	101 (50.0)
④ ペットショップ	96 (88.1)	77 (82.8)	173 (85.6)
⑤ 薬局・薬店	14 (12.8)	13 (14.0)	27 (13.4)
⑥ 獣医	52 (47.7)	45 (48.4)	97 (48.0)
⑦ カタログ通販	33 (30.3)	20 (21.5)	53 (26.2)
⑧ テレビショッピング	7 (6.4)	2 ( 2.2)	9 ( 4.5)
⑨ インターネット販売	23 (21.1)	25 (26.9)	48 (23.8)
⑩ その他	1 ( 0.9)	3 ( 3.2)	4 ( 2.7)
⑪ 不明	1 ( 0.9)	1 ( 1.1)	2 ( 1.0)
回答数合計	263	166	429 (回答数)
回答モニター数	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

商品の購入場所は、全体で見ると、「ペットショップ」85.6%、「ホームセンター」50.0%、「獣医」48.0%、などが上位を占め、以下、「カタログ通販」「スーパー」「インターネット販売」などとなっている。

また「犬」、「猫」別に見ても傾向は同じである。

### Ⅲ 調査全体のまとめ

今回のモニター調査からは、以下のような点がよみとれる。

#### <ループの効果について>

調査対象のペットは、モニターテスト実施前の調査で、「犬」92.6%、「猫」85.7%が「現在病気がない健康な状態」と回答しているにもかかわらず、ループ使用後の調査では、「犬」「猫」ともに約半数が何らかの効果があると回答している。このように健康なペットにおいても約半数に効果があったと言う割合は、ループの効果としてかなり高い数字と考えられる。

#### <効果の内容について>

全体では、「食欲増進」「よく眠るようになった」が高く、次に「落ち着きがでた」「穏やかな性格になった」「元気そうになった」などの回答が続く。静的と動的な両面での効果が表われている。

自由回答では、「毛艶が良くなった」や「くさみが消えた」など、また、「アトピーが治った」など具体的な改善された症状の回答も見られた。

但し、猫には少数ながら「首まわりが赤くなりポツポツがでた」「嫌がっていた」「様子が変わった」などのマイナスの意見も聞かれ、商品として提供する時には慎重に検討する必要がある。

#### <商品としてのループへの意見>

今回テストに使用したループは、ペット用に開発したものではなく、「人間用」のものをそのまま利用したものだが、今後ペット用として商品化する際に参考になる意見が多く出されている。

全体に言える事は、ペットに似合うセンスの良い可愛い商品や、選択の出来る商品を人間用以上に求められているということ。今後、サイズ、使い勝手などの機能的な問題と合わせ、人間用以上に「商品開発」「商品デザイン」を慎重に検討する必要がある。

#### <今後のループの使用可能性>

全体では「使ってみたい」と「やや使ってみたい」を合わせると半数弱の 45.1%になる。けれど、「どちらともいえない」とまだ判断していないモニターが 37.1%おり、「使ってみたくない」と「あまり使ってみたくない」の否定的な意見は合わせても 16.8%と少ない。

このことは今後の使用の可能性がかなり高いことが読みとれる。

#### <購入場所について>

今後の入手(購入)場所については、「ペットショップ」「ホームセンター」「スーパー」などの店舗と「獣医」、また「カタログ」「インターネット」など無店舗販売など、意見が分かれています。このことは、さまざまな販売ルート、販売方法の可能性を示している。

商品開発の段階では、販売ルート、販売方法を明確に想定し、それにふさわしい商品コンセプトをもつ必要がある。

#### <今後の留意事項について>

最後に、今後の商品開発や販売促進にむけては以下のような点に留意していく必要がある。

- ・ 今回の調査は「トルンループ・ペット用」の商品開発にむけての初めてのアンケート調査であり、調査結果からは、「トルン・ループ」がペットに何らかの効果を与えていることや、今後の商品開発に向けてのヒントが読み取れる。
- ・ しかし今回のデータは、あくまで一般のペットの飼い主からみた時の主観的な判断データであり、獣医などの医学的な専門家のテスト結果ではないことを改めて確認しておく必要がある。
- ・ 今後改めて獣医など専門家の意見や科学的なテストなども継続して実施し、総合的な評価の中で「ペットループ」の商品開発を行なっていく必要がある。

#### IV. モニター(飼い主)概要

今回のモニター回答者の(飼い主)概要は以下の通りである。

##### (1)回答者年齢

項 目	犬	猫	全 体
① 20代	9 (8.3)	17 (18.3)	26 (12.9)
② 30代	25 (22.9)	28 (30.1)	53 (26.2)
③ 40代	44 (40.4)	24 (25.8)	68 (33.7)
④ 50代	21 (19.3)	15 (16.1)	36 (17.8)
⑤ 60代以上	8 (7.3)	8 (8.6)	16 (7.9)
⑥ 不明	2 (1.8)	1 (1.1)	3 (1.5)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

##### (2)回答者職業

項 目	犬	猫	全 体
① 会社員	11 (10.1)	22 (23.7)	33 (16.3)
② 会社役員	3 (2.8)	0 (0.0)	3 (1.5)
③ 公務員	3 (2.8)	0 (0.0)	3 (1.5)
④ 自営業	10 (9.2)	11 (11.8)	21 (10.4)
⑤ 自由業	1 (0.9)	1 (1.1)	2 (1.0)
⑥ 専業主婦	52 (47.7)	33 (35.5)	85 (42.1)
⑦ パート・アルバイト	22 (20.2)	19 (20.4)	41 (20.3)
⑧ 学生	3 (2.8)	2 (2.2)	5 (2.5)
⑨ 無職	2 (1.8)	3 (3.2)	5 (2.5)
⑩ その他	1 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.5)
⑪ 不明	1 (0.9)	2 (2.2)	3 (1.5)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

(3)住宅環境

項 目	犬	猫	全 体
① 高層集合住宅	7 (6.4)	7 (7.5)	14 (6.9)
② 中・低層集合住宅	26 (23.9)	36 (38.7)	62 (30.7)
③ 木造・軽量鉄骨住宅	4 (3.7)	6 (6.5)	10 (5.0)
④ 一戸建て	70 (64.2)	40 (43.0)	110 (54.5)
⑤ その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
⑥ 不明	2 (1.8)	4 (4.3)	6 (3.0)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

(4)家族構成

項 目	犬	猫	全 体
① 1人暮らし	0 (0.0)	8 (8.6)	8 (4.0)
② 夫婦のみ	16 (14.7)	18 (19.4)	34 (16.8)
③ 夫婦と子供	70 (64.2)	51 (54.8)	121 (59.9)
④ 夫婦と親	5 (4.6)	1 (1.1)	6 (3.0)
⑤ その他	17 (15.6)	15 (16.1)	32 (15.8)
⑥ 不明	1 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.5)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)

(5)ペットの世話者(複数回答)

項 目	犬	猫	全 体
① 夫	18 (16.5)	15 (16.1)	33 (16.3)
② 妻	71 (65.1)	55 (59.1)	126 (62.4)
③ 子供	3 (2.8)	1 (1.1)	4 (2.0)
④ 親	13 (11.9)	9 (9.7)	22 (10.9)
⑤ その他	3 (2.8)	12 (12.9)	15 (7.4)
⑥ 不明	1 (0.9)	1 (0.9)	2 (1.0)
合 計	109 (100%)	93 (100%)	202 (100%)